**演習１８B(Step24～27)**

　以下の命令を実行したとき、DR1、DR2には何が設定されるか、答えなさい。

Dim DR1,DR2 As String

Dim Spos,Epos As Integr

Spos=3

Epos=1036

DR1=”B:” & “D”

DR2=”B” & Mid(Str(Spos),2) & ”:B” & Mid(Str(Epos),2)

**演習１８B(Step24～27)ヒント**

　それぞれの要素の働きを整理してみましょう。

**（１）＆演算子**

　これは文字列を連結する演算子です。

　　“ABC” & “DEF” →　“ABCDEF”

**（２）Str関数**

　これは数値を文字列に変換する関数です。

・数値が正（プラス）の場合

A=23

Str(A) → ”△23”

　ここで、△は空白(スペース)を示します。

・数値がマイナスの場合

A=－23

Str(A) → ”－23”

**（３）Mid関数**

　これは、第１引数の文字列のある部分を取り出す関数で、以下のように３つの引数を指定します。

　　　Mid(文字列、開始位置、長さ)

いくつか、例を見てみましょう。

Mid(“ABCDEF”,2,2) “BC”

Mid(“ABCDEF”,3,2) “CD”

Mid(“ABCDEF”,4,2) “DE”

　ただし、第３引数は、省略することができます。第3引数を省略すると、残りの文字列すべてを取り出すことになります。

Mid(“ABCDEF”,2) “BCDEF”

Mid(“ABCDEF”,3) “CDEF”

Mid(“ABCDEF”,4) “DEF”

　以上を参考にトレースしてみましょう。